

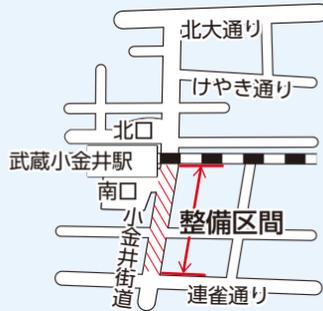
小金井街道（武蔵小金井駅南口側）が整備されました

小金井街道のJR中央線から連雀通りまでの区間を平成19年度から整備工事を行って参りましたが、令和4年度の工事をもって、この区間の道路の管理が東京都から本市に移管されました。

街路樹（常緑ヤマボウシ）を植樹し、歩道はインターロッキングブロック舗装で仕上げ、快適な歩行空間を創出しました。

工事期間中においては、沿道の方や通行するの方々のご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。

問道路管理課道路管理係（☎042-387-9849）



無電柱化を進めます

市では、平成31年に無電柱化推進計画を策定し、計画的な無電柱化を進めています。

現在、ムサコ通りおよび緑中央通りの2路線について、令和8年度の完成を目指し事業を進めています。

ムサコ通りは、本市の総合拠点である武蔵小金井駅北口商店街の道路延長約152mを無電柱化し、緑中央通りは、庁舎予定地の西側に位置する既に整備された道路延長約371mを無電柱化していきます。

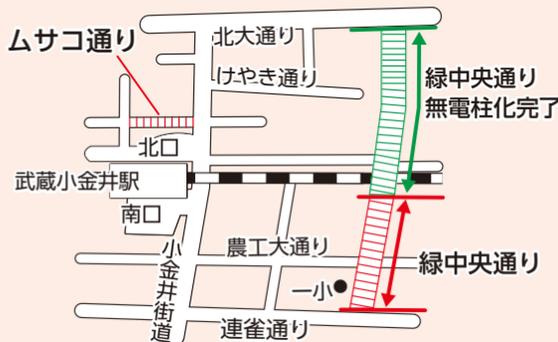
本整備により、都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図っていきます。

問道路管理課工事係（☎042-387-9855）

ムサコ通り 現在



ムサコ通り 無電柱化後(イメージ)



緑中央通り 無電柱化後(イメージ)

いちご橋(西武多摩川線)の補修工事を実施します

いちご橋は東町一丁目と五丁目をつなぐ西武多摩川線に架かる橋りょうで、昭和40年代に架橋されました。架橋後50年以上が経過しており、各部材の老朽化が進んでいることから大規模修繕を行うことになりました。併せて、西武多摩川線への投物防止等を図るため、橋長21mのうち10mの部分に、透明のポリカーボネート（高さ1.5m）を設置することになりました。

工事は深夜に行うこともあり、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

問道路管理課工事係（☎042-387-9855）



ポリカーボネートの設置イメージ

みんなでつくろう。いろいろが、彩るまち

この言葉は、市政の主役は市民であり、市民と行政がお互いの役割に基づき、協力して、みんなでこのまちを良くしていくという、私の市政運営に対する思いを表した言葉です。

誰もが暮らしやすいまちづくりをめざし、取り組みを進めています。令和4年度に高齢者、障がい者、子育て世帯等（住宅確保要配慮者）が住まいを探すための支援等について協議する居住支援協議会を設立しました。

また、災害に強いまちづくりを進めることを目的として、防災、景観の観点から、地震発生時におけるブロック塀等の倒壊による被害の防止のためのブロック塀等撤去助成事業、地震に対する安全性の向上を目的とした木造住宅の耐震改修、除却に係る木造住宅耐震改修等助成事業、無電柱化推進計画に基づく、無電柱化事業などを着実に進めていきます。

令和5年度は、新市長として当初から務める最初の年度です。令和4年3月に策定された第5次基本構想・前期基本計画を継承しつつ、令和4年8月に改定した小金井市都市計画マスタープランに基づき、令和5年度を「耕して、種をまく年」と設定し、「みんなでつくろう。いろいろが、彩るまち」の思いをもって、市政運営に取り組みます。

小金井市長 白井 亨